

みやこじま

宮古島（沖縄県宮古島市）

島の基礎情報

人口	54,882 人
世帯数	24,738 世帯
面積	市域 204.50 km ² (宮古島 159.22km ²)
島へのアクセス	那覇空港から空路約 45 分、東京から約 3 時間

宮古島は沖縄本島から南西に約 300km に位置し、大小 6 つの島（宮古島、池間島、来間島、伊良部島、下地島、大神島）がある。



廃棄物情報



ごみ処理の概要

ごみの処理	島内で処理（単独処理）
焼却理施設	あり（准連式炉 60 t / 日）
リサイクル施設	あり（クリーンセンター前処理破碎施設 8t/日、空き缶プレス） 堆肥化施設（バイオマスタウン関連施設）
最終処分場	あり（2 箇所）

最終処分場

施設名		一般廃棄物最終処分場（野田）		一般廃棄物最終処分場（川端）	
埋立容量(m ³)		81,000		52,000	
竣工年月		1994 年		1997 年	
当初事業費		893,114,000		906,400,000	
残余容量/年数		32,400	22,913	22,913	10 年
平成 22 年度埋立量	焼却残渣	902		902	
	不燃ごみ等	415		415	
	粗大ごみ等				
	その他	6,170		6,170	
	合計	7,487		7,487	

🍏 分別区分

品目		頻度	回収量 (H21)
可燃ごみ	(大 30 円、中 20 円、小 15 円)	週 2 回	14, 124t
不燃ごみ		週 1 回	2, 129t
資源ごみ	紙類	週 1 回 (回収量は 粗大ごみの 内数)	(942t)
	缶類		アルミ 61t/スチール (330t)
	びん類		(びん 47t/生き瓶 5t)
	PET ボトル		(152t)
	容器包装プラスチック		(2t)
廃食油			5t
有害ごみ		週 1 回	9t
粗大ごみ	大 200 円、小 100 円	週 1 回	

宮古島市（福祉保健部環境保全課）：沖縄県宮古島市平良字西里 186 番地/ Tel 0980-72-375
<http://www.city.miyakojima.lg.jp/index.html>



宮古島市クリーンセンター（リサイクル施設）



最終処分場



コンテナに積み込まれた PET ボトルのプレス



廃家電は市が回収して島外に搬出している

バイオマスタウン

宮古島は「エコアイランド」を掲げ、メガソーラー、風力、バイオマス燃料など、バイオマスタウンのパイロット事業や再生可能エネルギーの実証・研究施設の誘致などを図ってきた。

農林水産省の平成 21 年度地域バイオマス利活用交付金で、泡盛製造会社の(株)多良川において、泡盛粕（日量 6 トン）をメタン発酵し、バイオガスで蒸気を製造、工場の泡盛蒸留工程や洗びん工程で使用する設備を導入した。（事業費約 3 億、交付金 1.5 億、事業主体 1.5 億）

またバイオマス利用の「島しょモデル」を構築するための研究組織として、琉大などで構成する NPO 亜熱帯バイオマス利用研究センターが「宮古島バイオ・エコシステム研究センター」の運営を行っている。ここでは、バガスや剪定枝の炭化装置、メタン発酵装置、高速堆肥化装置、バイオマスの爆砕装置など、バイオマス利活用のさまざまな実験装置、実証設備が設置され、研究を行っている。

また、バイオマスを堆肥化するために「資源リサイクルセンター」を 2008 年に設置、主として剪定枝や庭ごみなどの草木類を中心に堆肥化し、堆肥は販売している。



資源リサイクルセンター（堆肥化施設）